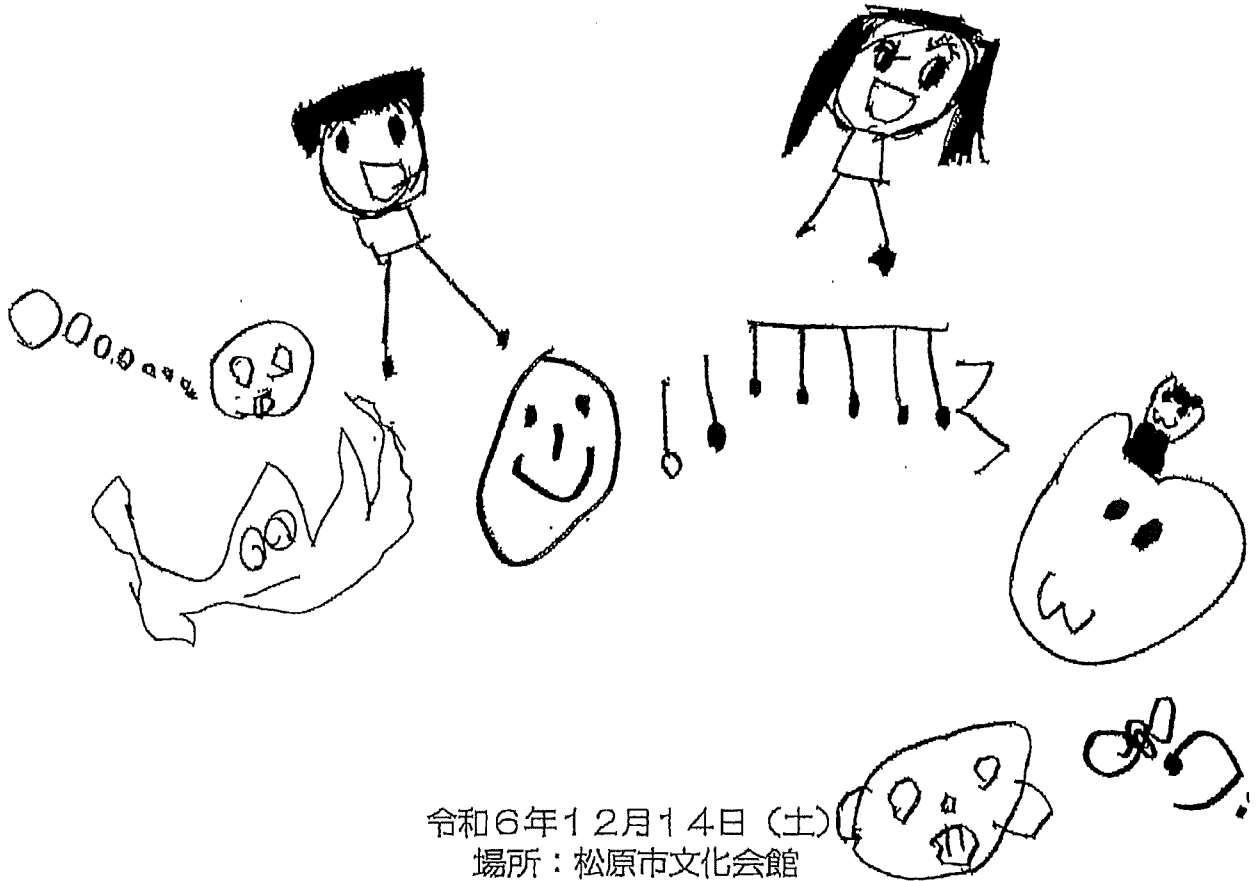
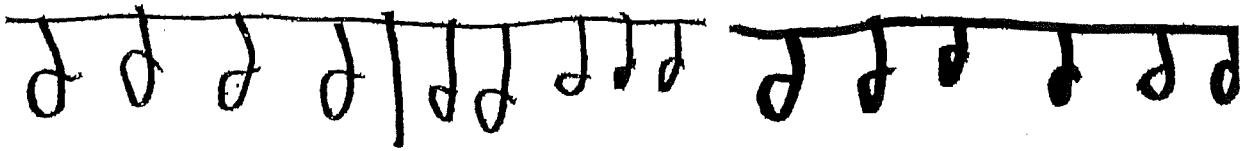


# おんがくがい



令和6年12月14日(土)

場所：松原市文化会館

午前の部：9時30分～12時 (Aグループ)

午後の部：13時30分～16時 (Bグループ)

## ♪ 音楽会プログラム ♪

☆午前の部（Aグループ） 9時30分～12時  
☆午後の部（Bグループ） 13時30分～16時

1. ご挨拶

2. 斉唱 「きみのこえ」

年中組

3. ・斉唱 「たきび」

・斉唱 「てん・まる」～とったりつけたり～（言葉あそび）

・斉唱 「幼稚園っていろんな気持ち」（オリジナルソング）

年長組

4. ・リトミック表現 「パレードの仲間を探そう！」

・斉唱 「パレード」

年少組

5. ・表現遊び 「音符ちゃんと遊ぼう」

・バチ演奏 「勇気 100%」

年中組

6. 楽器遊び 「山の音楽家」  
「りんごがコロコロ」  
「ぼくのミックスジュース」

年少組

7. 器楽合奏 「手のひらを太陽に」

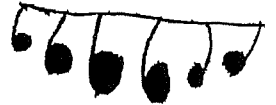
年長組

8. ベルとピアノによる合奏 「10人のインディアン」  
年中組

9. 鼓隊による演奏 「威風堂々」

年長組

10. 閉会のプログラム  
みんなで歌おう 「ゆき」





歌うことが大好きな年中組の子ども達。コーナー遊びでも「きみのこえ」を口ずさんで歌っているほど、お気に入りの曲の1つになりました。初めは、大きな声で元気よく歌っていたのが、少しずつ声の出し方を工夫したり、周りのお友達の声やピアノの音に耳を傾けたりして歌う姿が見られるようになりました。曲のタイトルでもある、きみのこえ。「お友達の声ってどんな声かな？」と問いかけてみると、「遊びたくなる声。」「楽しい声！」等と教えてくれました。子ども達にとって、お友達の声はとても魅力的で大好きなようです。そんな、大好きなお友達の声と自分の声が合わさり素敵なハーモニーを響かせます。また、クライマックスには歌詞の中で、「ぼくからハーモニー。」「きみからハーモニー。」という言葉が出てきます。そこを各パートに分かれて歌いますので、ぜひご注目ください。

当日は、歌詞の言葉のイメージをもちながら、元気いっぱい大好きなお友達と心を込めて歌います。「お家の人に聞いてもらいたい。」「声を届ける。」という気持ちも芽生えた子ども達の素敵な歌声をお聞きください。

『たきび』

『てん・まる』～とったりつけたり～

『幼稚園っていろんな気持ち』

## 言葉遊び

年長になってこれまでよりさらに文字への興味が深まってきた子ども達。今回はオノマトペに濁点や半濁点をつけて遊んでみました。身の回りに溢れているたくさんの音。その音に『ゝ』や『°』をつけたり取ったりすると…？あれ！？意味が変わってる？そんな面白い変化に着目して、音楽と共に遊んでみます。言葉の変化や、その言葉からイメージされる動きにもご注目ください。

◎下記の言葉を3クラスで掛け合いします。

### Aグループ

光組 ひっひっひ→魔女が笑ってる音

ぴっぴっぴ→ホイッスルの音

竹組 さくっさくっ→葉っぱを踏んだ時の音

ざくっざくっ→キャベツを切る時の音

松組 ちゃぽちゃぽちゃぽ→水が垂れてきた音

ぢゃぽぢゃぽぢゃぽ→プールでジャンプしてる音

## Bグループ

桜組 ははははは→笑ってる時の音

ばばばばば→赤ちゃんの声

椿組 ぷにぷにぷに→お餅を触ってる音

ふにふにふに→寝ているときの音

梅組 ガンガンガン→倒れたり当たっている音

カンカンカン→踏切の音

## オリジナルソング 『幼稚園っていろんな気持ち』

今回のオリジナルソングのテーマは『幼稚園での気持ち』です。毎日、喜怒哀楽さまざまな感情を抱きながら、幼稚園で過ごす子ども達。朝起きた時は？外で遊んでいる時は？友達と喧嘩してしまった時は？など…その時の気持ちをじっくりと聞いてみると、「そんなことを思っていたのか！」と新たな発見がたくさんありました。そんな子ども達の思いを繋ぎ合わせ、年長組みんなで作ったオリジナルソング。歌う度に子ども達にとって大切な、そして大好きな一曲になりました。子ども達の心をのぞき見しているような、普段の気持ちが詰まっている歌詞に注目しながら、ぜひ歌声に耳を傾けてください。



「パレードの仲間を探そう！」  
「パレード」

一学期からピアノの音に合わせて歌ったり、音楽に合わせてダンスをしたりなど、“音”や“音楽”とたくさん触れ合ってきた年少組さん。音楽会に向けての取り組みでは、ホールで他クラスのお友達や先生と一緒に「今日はどこにお散歩行く？」と、みんなでセブンパークまでお買い物に行ったり、遠足でも行った大泉緑地までどんぐりを拾いに行ったりなど、本番とは違ったストーリーでリトミック遊びを楽しんでいました。

当日は、いつものようにお散歩を楽しんでいると、動物に出会います。ですが、動物たちは何だか困っている様子です。子どもたちと動物のどんな関わりが見られるのでしょうか。ぜひ、お楽しみに(^\_^)♪

最後は、みんなで『パレード』を元気いっぱいに歌います。音の大小や高低を聴き分け、身体を目一杯使って表現する姿や、先生やお友達と一緒に楽しむ姿をぜひご覧ください。初めての大きなステージに、ワクワクドキドキの子どもたち。心を合わせて歌いますので、温かい拍手を送ってあげてくださいね♪





年中さんになり、音楽には様々な音符があると知り、クロちゃん【♩】、しっぽちゃん【♪】などと、音符に名前を付け、色々な遊びをしてきました。今では、音符を見ると「あ！クロちゃんとしっぽちゃんや。タンタン、ティティティティやな。」とリズムを合わせて、バチで演奏をする姿があります。今年は、バチを使って、大好きな音符ちゃんのことを遊びに誘います。音楽会では、遊びにきた音符ちゃんを見て、堂々とバチを打つ表情にご注目下さい。そして、どこかへ行ってしまった音符ちゃんを「勇気 100%」の曲に合わせて探しに行きます。曲の中に出てくる歌詞に合わせて、気持ちを表現しながら演奏します。そのような、子ども達の姿にも注目しながら、ご覧下さい。勇気 100% 吹き替え

く く くろちゃん  
し し しろちゃん  
さがしにいくよ ときどきするね

よーくみて いくよ よーくみて いくよ  
さかみちのうえ だれかがいるよ  
あー みつけた  
しっぽちゃん まてまて  
しっぽちゃん まてまて  
しんごうだ わたろ あおだ わたろ

〇〇やー！〇〇やー！〇〇やー！  
さがしてたおと みつけた  
〇〇やー！〇〇やー！〇〇やー！  
だいすきなおと またあそぼうね  
やー！

〇〇組の箇所はクラスごとに  
分かれて歌います♪

# 「山の音楽家」「りんごがコロコロ」 「ぼくのミックスジュース」



1学期から少しずつ楽器に触れて、音楽を楽しんでいた子ども達。遊びの中で、正しい楽器の持ち方を知りながら、好きな楽器を沢山鳴らしてみたり、簡単なリズムに合わせてたりするうちに、少しずつ自信を持って鳴らせるようになってきました。皆で沢山遊んでいると、「なんだかお腹がすいてきちゃった…!」ということで、楽器を持ってお買い物に！子ども達はお買い物が大好きで、「今日は何を買いに行く？」と聞いてみると、「りんご!」「ざくろ!」と果物屋さんや、他にも野菜を買いに行ったりと、色々な言葉をリズムに当てはめて遊んでできました。音の大小や体の動きを真似っこしたりと、色んなバリエーションに挑戦します。最後は『ミックスジュース』の曲に合わせて、買った食べ物を「お い し く な あ れ!」と皆で美味しいジュースを作ります！楽器を持ちながら、「ま ま まぜよ!」と一生懸命ジュースを混ぜる子ども達の可愛らしい姿に是非ご注目下さい♪

曲（リズム）に言葉を当てて演奏します。

## 「ぼくのミックスジュース」

りんご ○○○ ○○○ ○○○


い い いれて ま ま まぜよ

※おいしくなあれ みんなでできた

(※の箇所を繰り返します)

○○○には、  
フルーツの名前が  
入ります♪


## 『手のひらを太陽に』



今年の合奏曲は『手のひらを太陽に』です。子ども達にとっても馴染みのあるこの曲は、聞いたらなんだか元気が溢れてきますよね。曲が流れると、「ぼくらはみんないきている〜♪」と自然と口ずさむ姿がありました。元気いっぱいな子ども達にぴったりのこの曲をピアノと様々な楽器で演奏します。ピアノでは、黒鍵を弾いたり、1オクターブ上のド〜ファの音で演奏したりすることにも挑戦しています。

初めて挑戦してみた日から、少しずつ取り組んでいく中で、弾ける箇所が増える度に「できた！」と自信を付けていった子ども達。中には、「もうこんな所まで弾けるよ〜！」と、自分でどんどん先に進んでいく子まで。時には、「ここは難しいな。」という声が聞こえてくることもありましたが、そんな時にはちびっこ先生が「こう弾くんやで！」と教え、子ども達同士でやり取りしながら乗り越えていきました。

ピアノだけでなく、大太鼓、小太鼓、ハイハット、コンガ、ボンゴ、シンバルも一緒に演奏します。全員で音を合わせることの難しさと同時に、楽しさや心地よさも感じながら、一生懸命に演奏します。子ども達の奏でる音のハーモニーを一緒に楽しんで下さいね。



## 「10人のインディアン」



今年は、『10人のインディアン』の曲で合奏に挑戦します。


年中になって初めて触れたピアノー。パイプに息を吹き込み、鍵盤を押すと音が鳴ることが嬉しくて、面白くて、エネルギー溢れる音が鳴り響いていました。そこから、「お母さんがお買い物に行くよ。黒い道を歩いて行こう。」などとそれぞれの指で鍵盤を押して遊んだり、音の長さやリズムを感じながら遊んだり。遊びを重ね、「ドは1の指」と指使いも意識しながら取り組んできました。今では「聞いて。」と自信満々に演奏してみせ、コーナー遊びの時間にも「ピアノーしよう。」「先生、ピアノ弾いて。」とリクエストが入ることも。子ども達にとって親しみのある楽しい楽器の一つになっています。

カラフルな色のハンドベル。初めは好きな色のベルを持って音を鳴らすことを楽しんでいた子ども達でしたが、遊ぶうちに、「音が違う。」「赤はドの音がした。」と音階があることに気づき始めました。また、ベルの音が「どう聞こえるか」、「次の音にどんな風に繋げようか」と、みんなで音を聞き比べ、イメージを共有することで、鳴らし方を意識して演奏できるようになってきました。

ピアノ、ピアノー、ハンドベルとそれぞれの音に耳を傾けながら、みんなで息を合わせて演奏します。子ども達が奏でる美しい音色をどうぞお楽しみください。

年長 鼓隊による演奏

## 「威風堂々」



今年の鼓隊曲は「威風堂々」です。王様が行進する時に流れるというこの曲。子ども達にそのことを伝えると、「じゃあ、王様みたいにかっこよく叩くわ!」と、頼もしい言葉が返ってきました。一方で、緩急の激しいこの曲に苦戦する姿も。曲を何度も聞いて、指揮の先生の動きに集中し視線を向けるうちに、少しずつ周りのお友達やリズムを意識して、音を合わせられるようになりました。お部屋でも、自分達で曲を口ずさみながら手を叩いてリズムをとるなど、いつの間にか子ども達の中にこの曲が染みついているようでした。こうして経験を重ねることで、「王様みたいに」という始めの言葉通り、徐々に自分の音に自信を持って堂々と演奏する姿がたくさん見られるようになっていきました。

3クラスの子ども達が一体となって演奏する「威風堂々」は壮大で迫力満点。当日は、子ども達の真剣な眼差しと、まるで「王様みたい」な堂々とした立ち姿を楽しみにして置いて下さいね。

